



事業番号	16 01 03	事業改善シート（令和3年度実施事業分） ■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	災害警備対策推進事業	部局	警察本部	課・室	警備部
		実施期間	S29 ～	E-mail	police-kaikei@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標					
総合的に展開する重点政策	4-4 生命・生活リスクの軽減				

1 現状と課題

目指す姿 これまでの取組	【目指す姿】 大規模災害発生時に、迅速かつ的確な初動対応を行うため、精強な救助部隊の構築を図るとともに、救出救助能力の向上、装備資機材の継続的な整備及び災害警備本部の機能強化等により災害への対処能力を高める。	
	【これまでの取組】 ・災害警備用装備資機材の整備、災害警備訓練の実施 など	
令和2年度 点検結果 現状分析	課 題	今後の方向性
	・過去に購入・整備した装備資機材の中には、耐用年数の超過や経年劣化により使用不能となっているものがあるため、今後も継続的な整備、修繕等が必要。	・適正な管理により故障、破損防止に努めるとともに、有効な資機材の新規導入と既存装備品の計画的な買換えを行い、大規模災害の発生に備える。

2 令和3年度事業内容

予算のポイント・ 主な取組(予定)	<ul style="list-style-type: none"> ●災害警備訓練の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・購入した装備資機材を使用した災害警備訓練を実施（警察本部、各警察署） ・市町村、消防、協力団体等の他機関との合同訓練の実施 ●行方不明者捜索活動での活用 <ul style="list-style-type: none"> ・災害発生時等の救出救助活動等において活用する救助用ゴムボート、ガス検知器等の計画的整備
	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>ボート訓練（野尻湖・諏訪湖）</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>捜索活動</p> </div> </div>

指標の状況及び目標値 [△:改善、▽:悪化、→:変化なし]						区分(単位:千円)					
No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度末 (見込)	R3年度 目標値	事業 コスト	前年度繰越	R1年度	R2年度	R3年度	
1	装備資機材の整備等により、災害時に迅速かつ的確な救出・救助体制を確保する。						前年度繰越	0	0		要求 46,049
2							当初予算	45,867	46,159		予算案 —
3							補正予算	0	0		
4							合計(A)	45,867	46,159		要求 46,049
5							うち一般財源	45,748	46,040		予算案 —
							決算額(B)	44,965			要求 45,930
							職員数(人)	—	—		予算案 —
成果指標 設定理由	大規模災害から、県民の生命、身体及び財産を守るため、災害警備活動に必要な装備資機材の継続的な整備等を行い、災害時に迅速かつ的確な救出・救助体制を確保する必要がある。										

事業番号 16 01 03 事業改善シート（令和3年度実施事業分） ■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検

事業名	災害警備対策推進事業	部局	警察本部	課・室	警備部
-----	------------	----	------	-----	-----

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 当初予算	R 2 年度 当初予算	R 3 年度 当初予算
1	災害警備対策事業	45,867 千円	46,159 千円	要求 46,049 予算案 — 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	災害警備用装備資機材の整備	直接	<ul style="list-style-type: none"> 各種感染症対策、備蓄装備品の整備 捜索救助用装備資機材の整備
2	総合指揮室維持管理経費	直接	<ul style="list-style-type: none"> 災害警備本部となる総合指揮室の維持管理経費